

第12期

自 2024年4月1日
至 2025年3月31日

事業報告書



一般財団法人 とちぎメディカルセンター

住所 栃木県栃木市境町27番21号

電話 0282(20)1281

目 次

I. 事業の概況	1
（1）事業活動	1
（2）施設別事業の展開と結果	7
II. 事業運営に関する事項	10
（1）役員の状況	10
（2）事業の経過	11
（3）事業実績	15
III. 各施設の事業実績	17
（1）外来患者数の状況	17
（2）入院患者数の状況	17
（3）健診・検診事業 実施状況	17
（4）介護老人保健施設とちぎの郷 稼働状況	18
（5）訪問看護ステーション 稼働状況	18
（6）居宅介護支援事業所 稼働状況	18
（7）施設の状況	19
（8）職員の状況	21

～運営理念～

「心」の通う優れた医療を提供し、地域から信頼され愛されるメディカルセンターを目指します。

基本方針

1. 患者さん主体の安心・安全な質の高い医療、説明のよく行き届いた医療を提供します。
2. 治し、支える医療実現のために地域完結型医療体制を充実させ、地域包括ケアシステムの中核を担います。
3. 緊急性の高い疾患に対応できるよう救急医療体制の充実を図ります。
4. 質の高い医療を恒常的に提供できるよう健全経営を目指します。
5. 誇りを持って働ける職場環境を整備し、患者さんに最善のサービスができるよう努めます。
6. 恒常的な資質向上と次世代の育成を図るため教育プログラムを充実させます。

I. 事業の概況

(1) 事業活動

一般財団法人とちぎメディカルセンター（以下、「TMC」という。）の第12期目の2024年度は、2025年度からの本格的な借入金返済等に備え、運営の効率化と収益力の強化により経常利益の黒字化を目指した事業計画の達成に向け、しもつがの救急科の常勤医師を1名増員し、救急科病床の入院患者を受入れるなど救急医療体制の充実・強化等による病床稼働率の向上等の諸施策に取り組んだ。また、自治・獨協両医科大学等と緊密な連携を図りながら医師や看護師等の人材確保に努めるとともに、とちのき外来診療の午前への集約や小児科のしもつがへの統合など外来診療体制の見直し等を行った。

さらに、2025年3月にしもつが・とちのき両病院で電子カルテシステムの更新を実施し、2病院統一の効率的な医療情報システムを構築した。

2024年度の事業収益は、しもつがの病床稼働率が80%台に達する等により前年度を約4億円上回ったものの、入院・外来患者数の低迷や人件費の上昇や物価高騰に伴う診療材料費や委託費、医療機器購入費等の経常費用が増加したため、法人の経常利益は前期に引き続き約6億4千万円の大幅な赤字となり、金融機関から経営改善5カ年計画の策定を求められる状況になった。

(基本方針に基づく主な実績)

1. 患者さん主体の安心・安全な質の高い医療、説明のよく行き届いた医療を提供します。
 - ・診療体制の整備（医師の確保等）
 - 耳鼻いんこう科常勤医師1名増員 【しもつが】
 - 小児科のしもつがへの集約と専門外来機能の周知【しもつが・とちのき】
 - 診療実績に基づく外来診療体制の見直し 【しもつが】
 - 病棟管理兼健診サポート常勤医師1名増員 【とちのき】
 - ・自治医科大学からの看護師派遣 【しもつが】
 - ・病院機能評価認定 【しもつが】
 - ・フリーWi-Fi及びコンシェルジュサービス開始 【しもつが】
 - ・ホームページ等広報活動、市民公開講座等の充実
 - ・「健康長寿とちぎづくり（栃木県推進）」健康応援部門にて最優秀賞受賞
2. 治し、支える医療実現のために地域完結型医療体制を充実させ、地域包括ケアシステムの中核を担います。
 - ・新型コロナ対応 感染症病床の確保 【しもつが】
(フェーズ1:22床、フェーズ2:24床)
 - ・新興感染症への対応 【しもつが】
栃木県と感染症法に基づく医療措置協定を締結
(2024年3月1日付け、確保病床:20床)

- ・ DMAT 指定病院の新規指定に向けた DMAT 養成研修受講
【しもつが・とちのき・総合保健医療支援センター】
- ・ 多職種研修等地域医療支援の実施 【しもつが】
- ・ 自治・獨協両医科大学、連携協力医等からの患者受入れ推進 【とちのき】
一般・回復期リハ・地域包括ケア・緩和ケア・療養の各病棟運営強化
- ・ 病院退院後の在宅復帰支援 【介護老人保健施設とちぎの郷】
TMC 共同チームによる、しもつが・とちのき PFM 連携強化
- ・ 保健予防活動の推進 【総合健診センター等】
施設内健診、巡回健診、学校健診等の充実
- ・ 在宅復帰後等の療養生活支援 介護系施設との医療連携協定締結等
【訪問看護ステーション・居宅介護支援事業所】

3. 緊急性の高い疾患に対応できるよう救急医療体制の充実を図ります。

【しもつが】

- ・ 断らない救急医療の取り組み
(救急搬送受入数 4,505 人、前年度比 16.7%増)
- ・ 救急科常勤医師の 1 名増員と救急科病床の入院患者受入
- ・ 栃木市からの譲与による救急車両の更新
- ・ 救急連携体制の構築・栃木地区初期救急の在り方検討への参画

4. 質の高い医療を恒常的に提供できるよう健全経営を目指します。

- ・ 経営改善 5 年計画の策定
- ・ 就職説明会や学校訪問等による看護師確保対策の強化
- ・ 個室料金改定 (2025. 4~)
- ・ 経営コンサルティングを活用した経営分析と対応案の検討
- ・ 節電を含む省エネルギー対策の継続実施
- ・ 医療機器等購入の法人本部管理による経費節減
- ・ 外来駐車場経営の内製化

5. 誇りを持って働ける職場環境を整備し、患者さんに最善のサービスができるよう努めます。

- ・ 医師の働き方改革
一般的水準である A 水準の維持、宿直・日直勤務許可の取得、タスクシフトの推進
- ・ 医療 DX への対応 クラウド型医療情報システム更新 (2 病院統一)
- ・ 医療勤務環境改善支援事業を活用した外来ゾーン等の天井板張替え

6. 恒常的な資質向上と次世代の育成を図る為教育プログラムを充実させます。

- ・ 看護職員の資質向上のための階層別研修やナーシングスキルの実施

【外来患者数の状況】

TMC しもつが外来患者数と年間紹介率

年度	患者数	1日当り	年間紹介率	外来診療収益 単位：百万円
2022	延 152,128 人	626.0人/日	78.3%	2,203
2023	延 152,369 人	627.0人/日 + 1.0人/日	84.5%	2,363 + 160
2024	延 153,037 人	632.4人/日 + 5.4人/日	86.4%	2,472 + 109

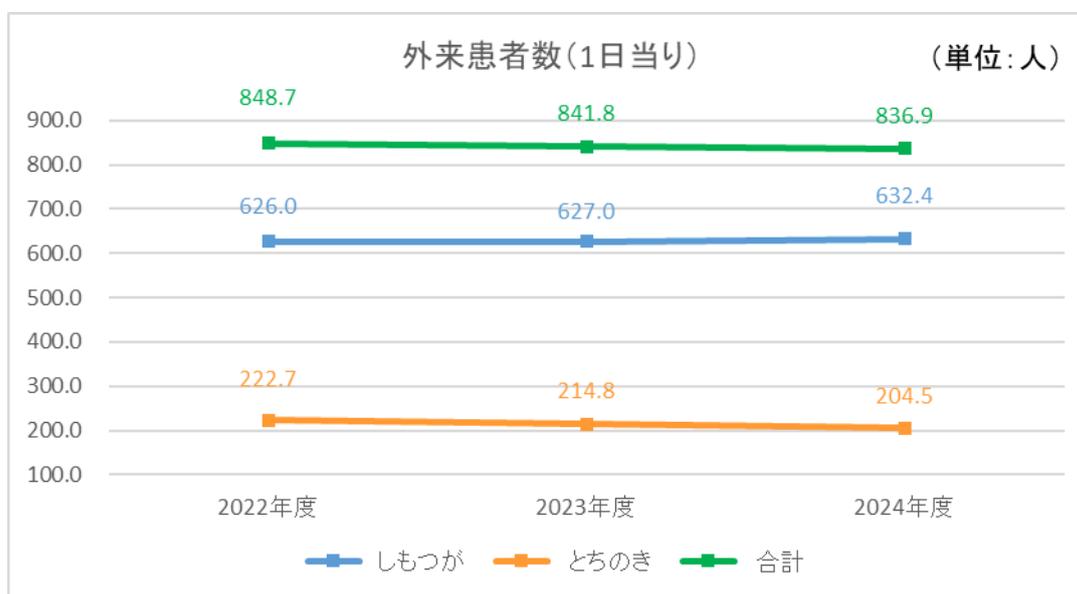
※年間紹介率は、初診紹介患者数を基礎とする

TMC とちのき外来患者数と年間紹介率

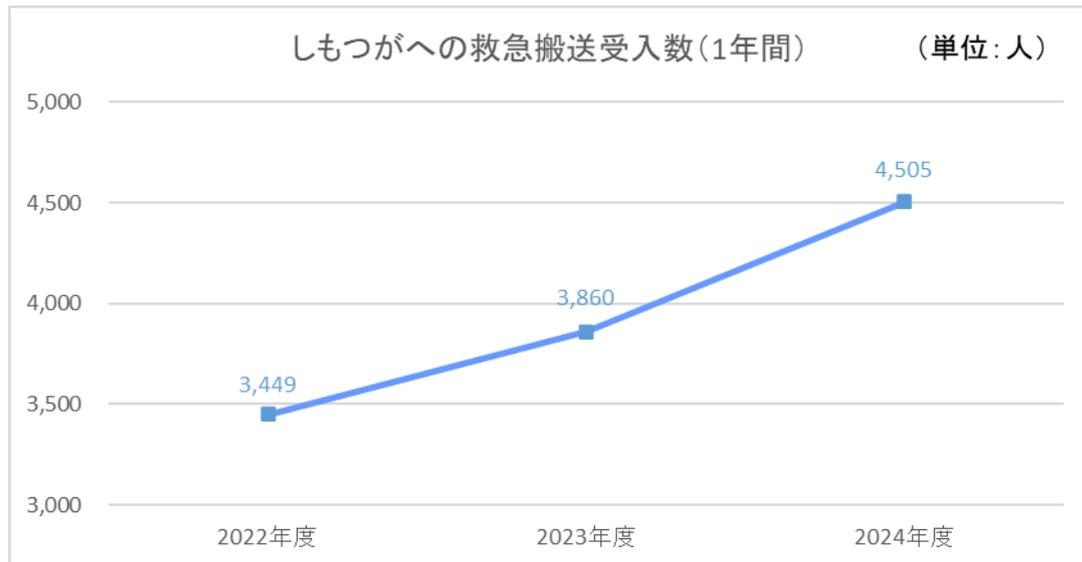
年度	患者数	1日当り	年間紹介率	外来診療収益 単位：百万円
2022	延 54,106 人	222.7人/日	21.5%	533
2023	延 52,195 人	214.8人/日 ▲ 7.9人/日	24.3%	515 ▲ 18
2024	延 49,496 人	204.5人/日 ▲ 10.3人/日	25.9%	486 ▲ 29

※年間紹介率は、初診紹介患者数を基礎とする

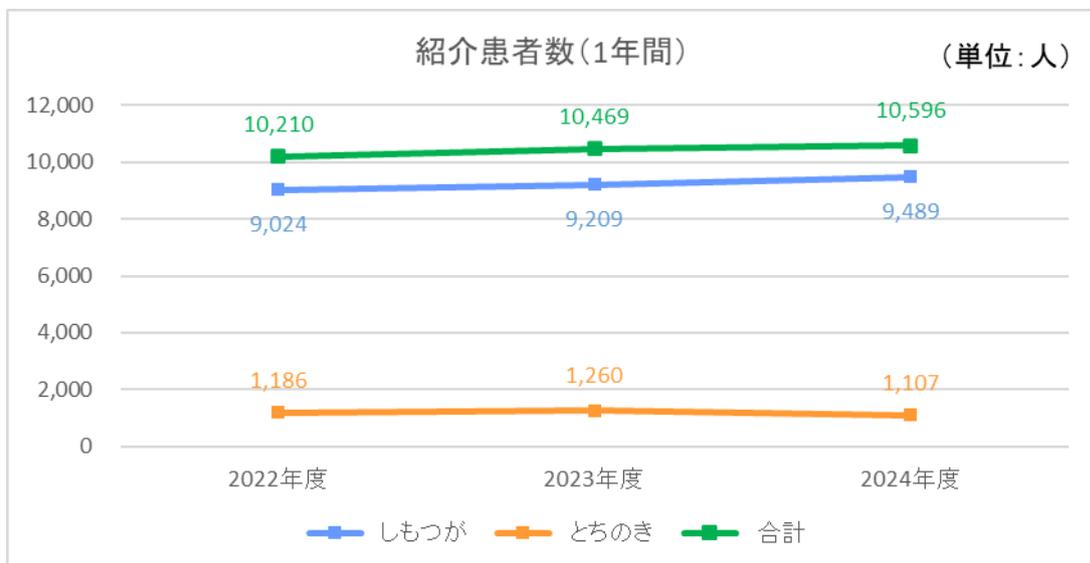
(グラフー1) 外来患者数の推移



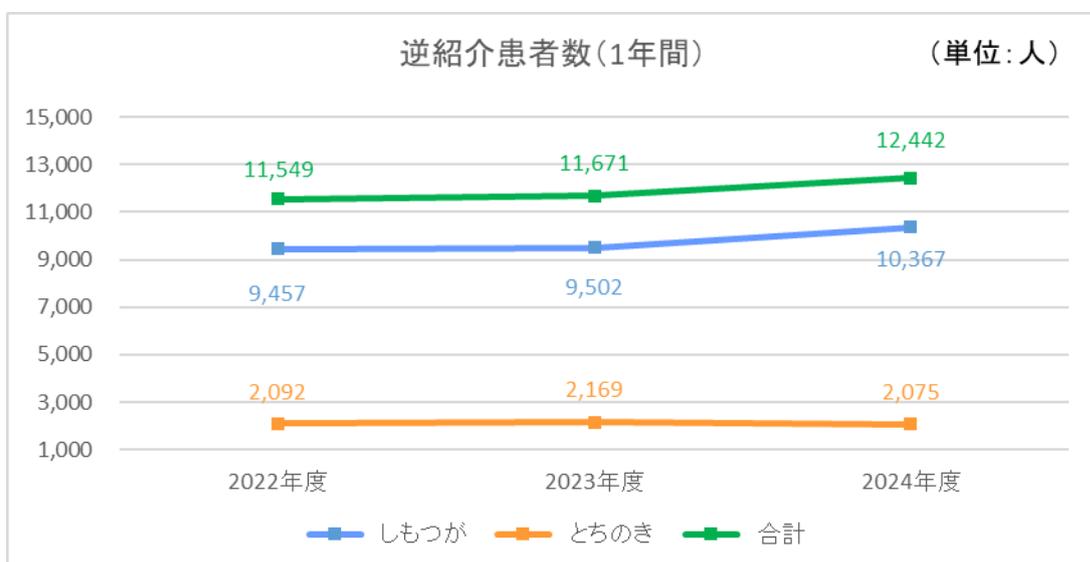
(グラフ-2) 救急搬送受入数の推移



(グラフ-3) 紹介患者数の推移



(グラフ-4) 逆紹介患者数の推移



【入院患者数の状況】

TMC しもつが入院患者数と収益

年度	患者数	1日当り	入院診療収益 単位：百万円
2022	延 88,354 人	242.1人/日	4,929
2023	延 83,981 人	229.5人/日 ▲12.6人/日	4,769 ▲ 160
2024	延 89,682 人	245.7人/日 +16.2人/日	5,080 + 311

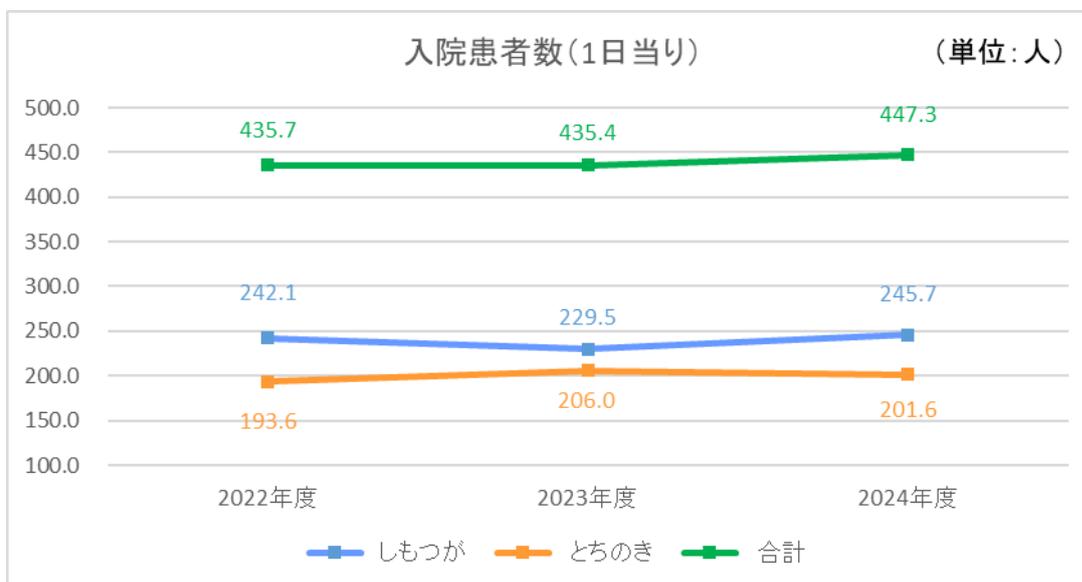
※入院診療収益は、給食・室料を除く

TMC とちのき入院患者数と収益

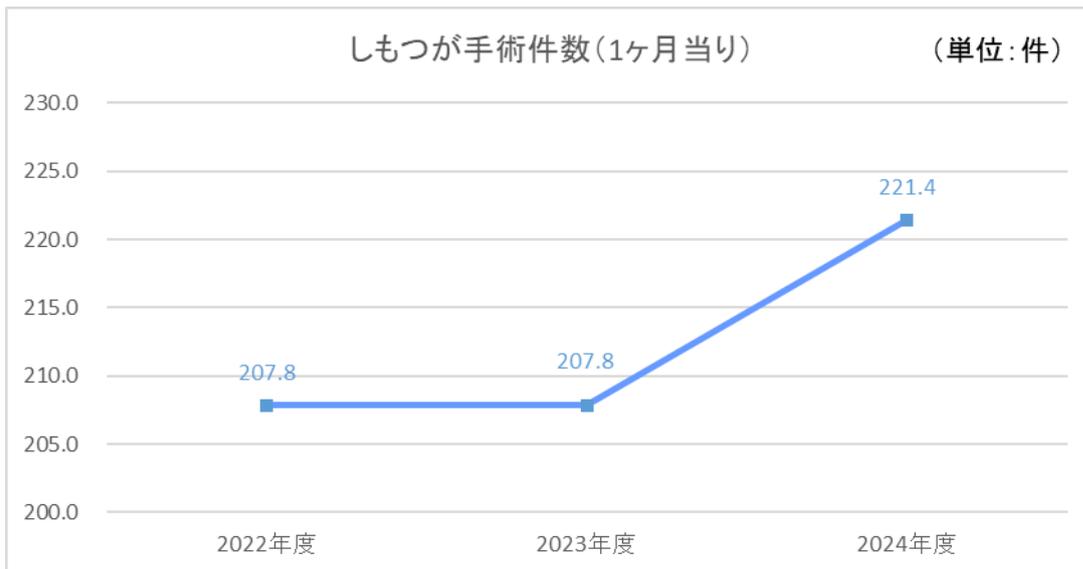
年度	患者数	1日当り	入院診療収益 単位：百万円
2022	延 70,674 人	193.6人/日	1,948
2023	延 75,379 人	206.0人/日 +12.3人/日	1,981 + 33
2024	延 73,582 人	201.6人/日 ▲ 4.4人/日	1,952 ▲ 29

※入院診療収益は、給食・室料を除く

(グラフ-5) 1日当り入院患者数の推移

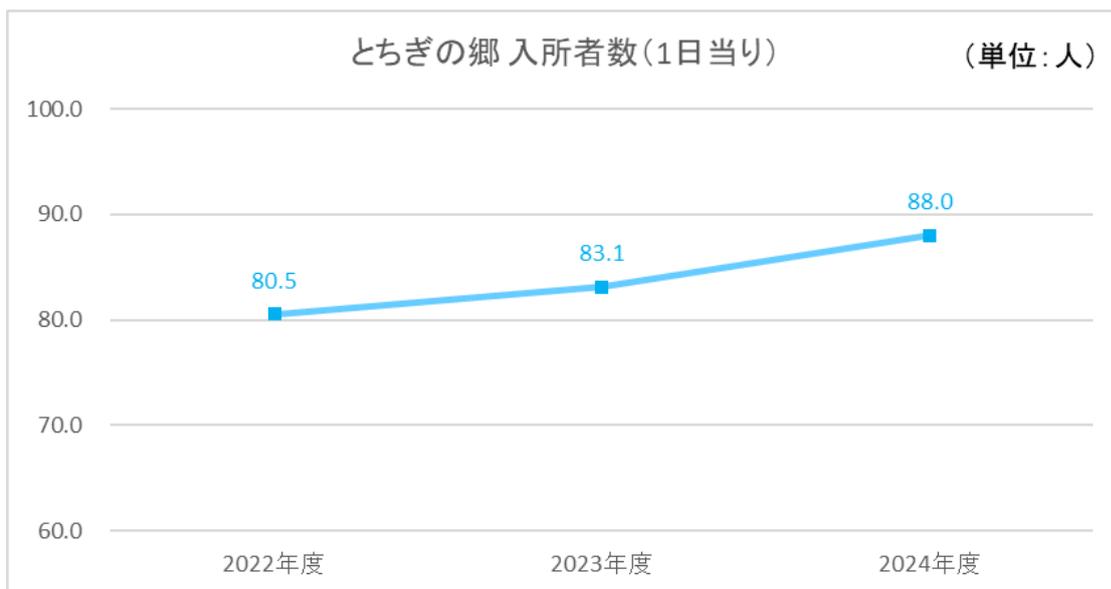


(グラフー6) 手術件数の推移



【入所者数の状況】

(グラフー7) 老健とちぎの郷入所者数の推移



こうした状況下において、事業収益は116億円、受取補助金等5億円、医業外収益8千万円となり、合計で経常収益122億円を計上した。一方、事業費は125億円、管理費等4億円となり、合計で経常費用129億円(うち減価償却費9億円)を計上した。以上から当期経常増減額は▲6.4億円となり、2期連続の経常赤字に至った。

(2) 施設別事業の展開と結果

○TMCしもつが

2024年度の診療体制は、常勤医師46名、非常勤医師（常勤換算数）13.8名、臨床研修医5名（1年目2名、2年目3名）でスタートし、9月に救急科1名、2025年1月に耳鼻いんこう科1名を採用している。

救急科については救急医療の充実と今後の災害医療への取り組みを課題として、医師の増員とDMAT養成研修受講を開始するなど体制の整備を図っている。看護師不足等で診療体制が十分ではない中でも、「断らない救急医療」を掲げて前年度を上回り、過去最高となる救急搬送受け入れ件数（4,505人、前年度比+645人）となっており、受入率も9割を達成している。さらに、10月からは救急科専用の入院ベッドを確保し、10月～3月で81名の患者を受け入れている。

こうした取り組みの結果、事業実績は、外来患者数延べ153,037人（1日当たり632.4人、前年度比+5.4人）、入院患者数延べ89,682人（1日当たり245.7人、前年度比+16.2人）、病床稼働率80.0%（前年度比+5.3%）となった。また、手術件数は2,657件（前年度比+163件）、救急患者数は延べ6,907人（前年度比+784人）となった。

しかしながら、新型コロナウイルス感染症やインフルエンザも散発的に発生しており、医師の体調不良等による休診や看護師等医療スタッフの就業制限、物価高騰に伴う経常経費の増加などに伴い、事業計画に掲げた事業収益を上げることができず、当期経常増減額は、▲50百万円（前年度比+1百万円）となった。

（法人管理費含む当期経常増減額は、▲270百万円（前年度比+1百万円）となった。）

その他病院機能評価（2024年1月に受審）については、補充的審査による改善報告を経て、2024年8月に認定を受けている。

○TMCとちのき

2024年度も、しもつがをはじめ自治・獨協両医科大学病院や連携協力医療機関との連携のもと、急性期一般病床、療養病床、回復期リハビリテーション病床、地域包括ケア病床、緩和ケア病床の各機能を合わせ持つ計250床の多機能型医療機関として、常勤医師数は12名の診療体制でスタートした。

診療体制の充実を図るべく8月には内科医師1名を採用したが、同月に腎臓内科医1名が退職となり、さらに、2025年1月に緩和ケア病棟担当医1名が退職し、年度末には11名の診療体制となった。

その結果、外来患者数は、外来予約数の減少があり、延べ49,496人（1日当たり204.5人、前年度比▲10.3人）となった。入院患者数は、在宅療養後方支援病院として登録施設数の拡大、大学病院及び地域の医療機関との地域医療連携体制の強化の促進を行うなど、患者数の増加に向けた取り組みをしたが、2月からの緩和ケア病棟の休棟の影響もあり延べ73,582人（1日あたり201.6人、前年度比▲4.4人）となった。

また、健診部門については、2024年度は、年度途中より月曜日から金曜日の人間ドック

枠を2枠増やし受診者数増加策を講じたため、人間ドック利用者数は延べ3,288人（前年比+22人）となったが、当期経常増減額は▲237百万円（前年度比▲78百万円）となった。（法人管理費含む当期経常増減額は▲322百万円（前年度比▲79百万円）となった。）

○総合保健医療支援センター

（介護老人保健施設とちぎの郷）

2024年度は、新たな施設長のもと、利用者にとって安全で快適、かつ質の高いサービス提供を目標に掲げ、利用者数の増加、職場環境の改善、業務の効率化に職員一丸となり取り組んだ。

まず介護報酬の改定への対応では、生産性向上や感染対策、認知症対応に係る加算等を新たに取得するとともに、6月からの介護職員処遇改善に適切に対応した。

また、利用者の口腔衛生管理の強化・加算取得を図るべく協力歯科施設への働きかけを行い、全入所者の歯科スクリーニングが実現し、歯科介入の拡大に賛同された地域歯科医を対象とした口腔衛生管理に関する説明会を9月に開催する等の準備を進めた。

さらに、8月にインカムを職員に配備し職員間の業務連絡や利用者対応の共有を図った結果、療養環境の静粛性や利用者対応の迅速性が図られ、業務の効率化が進んだ。

一方、デイケア部門である通所リハビリテーションにおいては、ケアプラン登録数という目標値を共有し、年間を通じた利用者数の拡大に取り組み、成果を上げることができた。

こうした取り組みにより、12月末に発生したコロナウイルス感染症施設内クラスターの発生等により、1月～2月の入所者数は減少したものの、2024年度の入所者総数は32,120人（前年度比+1,702人）、1日当たり88.0人（前年度比+4.9人）となり、また、通所リハの利用総数は4,977人（前年度比+1,052人）、1日当たり17.0人（前年度比+3.6人）となり、当期経常増減額は8百万円（前年度比+22百万円）となった。（法人管理費含む当期経常増減額は▲9百万円（前年度比+20百万円）となった。）

（総合健診センター）

2024年度は、保健予防活動の強化を目的に、再開した人間ドック利用者数の確保や、特定健診・特定保健指導の取り扱い数の増加等を掲げ、利用者満足度の向上と収益改善に取り組んだ。

まず巡回健診は、契約料金の見直しや院内健診への誘導とともに、効率的な業務運営に努めた結果、受診者数14,471人（前年比+20人）が増加し、3百万円の増加となった。

院内健診では、一般健診希望者のニーズに対するオプション検査や人間ドック・特定健診の推奨を実施したものの、受診者数は院内健診6,366人（前年度比▲68人）、人間ドック利用者数587人（前年度比+1人）となり、総じて減少した。

学校健診は、生徒等の減少により受診者数は22,485人（前年度比▲766人）となったが、受託料の引き上げもあり、大きな減収とはならなかった。

予防接種（インフルエンザ予防接種事業）については、実施枠拡大と新規事業所の確保を進め、新たに3社の企業を獲得し、既存企業6社と合わせ1,478人（前年度比+351人）に接種した。

こうした取り組みにより、学校健診を含めた総利用者数は減少したものの、当期経常増減額は▲12百万円（前年度比+44百万円）となった。

（法人管理費含む当期経常増減額は▲18百万円（前年度比+46百万円）となった。）

（訪問看護ステーション）

全国的な医療・介護需要の増加に伴う訪問看護へのニーズの高まりがあるものの、利用者は減少傾向にあるため、2024年度は、利用者獲得に向けた対応策の実行と、ニーズの掘り起こしに注力し、収益改善に向け取り組んだ。

まず、看護師1名を増員（6月）し、TMCしもつが・TMCとちのきの退院前病棟ラウンドを通じた利用ニーズの把握や居宅介護支援事業所や開業医へのアプローチ（特定看護師（在宅領域）の在籍の案内含む）、関係施設へのパンフレットの配置等を実施した。

増員配置した6月以降、医療保険対象の件数の増加により利用件数が上向いたが、介護保険対象数の減少に伴い、9月以降は漸減傾向となり、在宅でのターミナル取扱い数等の加算項目も減少した。

こうしたことにより、利用者数・訪問件数とも前年度より更に減少し、利用者数1,356人（介護保険1,045人・医療保険311人）、総訪問件数6,712件（看護師6,351件・リハビリ361件）、1日当たり26.3件（前年度比▲1.1件）となり、当期経常増減額は▲4百万円（前年度比▲1百万円）となった。

（居宅介護支援事業所）

前年度からのスタッフ増員に伴い、利用件数は年度当初から一定レベルに到達し、年間を通して増加が図れた（2024年度138件、前年度比+20件）が、介護度4、要支援1・2の増加率が高い状況となっている。一方、新規相談件数は、前年比で減少したが、PFMによる医療機関との強化や退院時カンファレンスへの参加、TMC法人内への利用者獲得に向けた月2回の情報共有等により、回復傾向となっている。

こうしたことにより、居宅介護支援事業所の利用件数は1,651件（介護1,325件・予防326件、前年度比+237件）となった。相談件数は10,716件（前年度比+395件）、法人内連携件数1,403件（前年度比+119件）となり、当期経常増減額は▲3百万円（前年度比+1百万円）となった。

○法人本部

理事長の経営方針のもと、TMC経営会議やTMC戦略会議、部長会議、理事会、評議員会等各会議体の事務局機能を担うとともに、法人全体の総務・人事・施設管理、資金管理・予算・決算等の財務処理、広報活動、職員研修等を通して適正な法人運営を支援した。

また、対外的にも円滑な病院運営を実践するため、地元医師会、行政、市民とのパイプ役を担った。

さらに、仕入業者との交渉を実施し、収益を確保するための価格交渉や、経営コンサル会社および金融機関と連携し経営改善（5カ年）計画の策定、新設されたシステム管理部を中心に新医療情報システムの導入（電子カルテシステム更新）を推進した。

II. 事業運営に関する事項

(1) 役員状況

1) 役員数

(単位:人)

区分	就任	退任	当期末	定款に定める役員数
会長 (うち常勤)	1 (1)	0 (0)	1 (1)	1名
理事 (うち常勤)	10 (8)	0 (0)	10 (8)	6名以上14名以内
監事 (うち常勤)	2 (0)	0 (0)	2 (0)	1名以上2名以内
計	13	0	13	

2) 当期末現在の役員

区分			氏名	就任日	任期※	備考
役職名	常勤・非常勤	代表権の有無				
会長	常勤	無	麻生利正	2024年6月27日	2026年6月	
代表理事	常勤	有	森田辰男	2024年6月27日	2026年6月	理事長
代表理事	常勤	有	北澤正文	2024年6月27日	2026年6月	副理事長
理事	常勤	無	栗田昭治	2024年6月27日	2026年6月	副理事長
理事	常勤	無	近藤真寿	2024年6月27日	2026年6月	専務理事
理事	常勤	無	松下正弘	2024年6月27日	2026年6月	常務理事
理事	常勤	無	成田純一	2024年6月27日	2026年6月	
理事	常勤	無	村野俊一	2024年6月27日	2026年6月	
理事	非常勤	無	川島吉人	2024年6月27日	2026年6月	
理事	非常勤	無	増山昌章	2024年6月27日	2026年6月	
理事	常勤	無	石田龍子	2024年6月27日	2026年6月	
監事	非常勤	無	石川俊之	2021年6月24日	2025年6月	
監事	非常勤	無	藤田正人	2021年6月24日	2025年6月	

※理事の任期は、選任後2年以内に終了する事業年度のうち最終のものに関する定時評議員会の終結の時まで。

※監事の任期は、選任後4年以内に終了する事業年度のうち最終のものに関する定時評議員会の終結の時まで。

(2) 事業の経過

年	月	日	実施事項
'24	4	1	入職式
	5	7	第1回医師会・TMC 連絡調整会議
		24	第1回理事会（書面決議） 【議題】 ・2024年度第1回評議員会の開催に関する件 ・評議員候補者（補欠）の推薦に関する件
	6	1	第1回市民公開講座 【タイトル】 ・フレイル予防講座 ～健康長寿への第一歩～
		19	第2回理事会 【議題】 ・会長の任期満了に伴う会長候補者の推薦について ・理事の任期満了に伴う理事候補者の推薦について ・2023年度事業報告（案）及び決算報告（案）について ・組織活性化のための新たな管理職職位の創設について ・TMC法人本部組織機構の改編について ・組織活性化のための新たな管理職職位の創設及びTMC法人本部組織機構の改編に伴う関連規程の一部改正について ・ベースアップに伴う給与規程及び医師給与規程の一部改正について ・旅費規程の一部改正について ・TMCしもつが 超音波画像診断装置一式の更新について ・TMCとちのき 脳波計一式の更新について ・TMCとちのき 逆浸透精製水製造システム一式の更新について ・TMC法人本部 給与・勤怠管理サーバー一式の入替について ・役員賠償責任保険の契約更新について 【報告】 ・電子カルテ更新の部門システムのベンダーと費用について ・しもつが駐車場内製化の費用額の修正について ・TMC経営概要について ・評議員選定委員会の結果について ・一般財団法人とちぎメディカルセンター人事異動（管理監督者）について ・特別顧問の任期満了に伴う退任について

‘24	6	27	<p>第1回評議員会</p> <p>【議題】</p> <ul style="list-style-type: none"> ・会長の選任について ・理事の選任について ・役員の報酬基準について ・2023年度事業報告（案）及び決算報告（案）について <p>【報告】</p> <ul style="list-style-type: none"> ・電子カルテ更新の部門システムのベンダーと費用について ・しもつが駐車場内製化の費用額の修正について ・TMC経営概要について <p>第3回理事会</p> <p>【議題】</p> <ul style="list-style-type: none"> ・代表理事の選定について ・新執行体制について
	7	2	第2回医師会・TMC連絡調整会議
		20	<p>第2回市民公開講座</p> <p>【タイトル】</p> <ul style="list-style-type: none"> ・よくわかる！腎臓のはなし ～腎臓を守るポイント～
	8	21	<p>第4回理事会（書面決議）</p> <p>【議題】</p> <ul style="list-style-type: none"> ・評議員候補者（補欠）の推薦に関する件
	9	3	第3回医師会・TMC連絡調整会議
		14	リレー・フォー・ライフ2024とちぎ参加
	10	7	「健康長寿とちぎづくり（栃木県推進）」健康応援部門にて最優秀賞受賞
		12	<p>第3回市民公開講座</p> <p>【タイトル】</p> <ul style="list-style-type: none"> ・地域を支える救急医療セミナー ～しもつが救急外来と栃木市消防本部の体制～
		24	<p>第5回理事会（書面決議）</p> <p>【議題】</p> <ul style="list-style-type: none"> ・評議員選定委員会外部委員（補欠）の選任に関する件
	11	5	第4回医師会・TMC連絡調整会議
		30	<p>第4回市民公開講座</p> <p>【タイトル】</p> <ul style="list-style-type: none"> ・守ろう！あなたの心臓と命 ～心不全から最新カテーテル治療まで～
	12	26	<p>第6回理事会</p> <p>【議題】</p> <ul style="list-style-type: none"> ・組織規程の一部改正について ・「職員及び家族等の保健医療に係る料金の免除等に関する規程」の新設及びこれ

‘24	12		<p>に伴う就業規則改正等について</p> <ul style="list-style-type: none"> ・医療機器の購入等について <ul style="list-style-type: none"> TMCしもつが 麻酔器の更新について TMCしもつが 全自動血液凝固測定装置の更新について TMCしもつが ベッドサイドモニタの更新について TMCしもつが スリットランプの更新について TMCしもつが セントラルモニタの更新について TMCしもつが 内視鏡システムの更新について TMCしもつが 手術用内視鏡カメラ一式の購入等について TMCしもつが I P C - E N T ドリルシステム一式の購入等について TMCしもつが デジタルX線透視撮影装置の更新について TMCとちのき デジタルX線透視撮影装置の更新について 総合健診センター L E D内視鏡システムの更新について TMCしもつが 自動遺伝子解析装置の購入等について TMCとちのき 自動遺伝子解析装置の購入等について ・FMS方式による検体検査の医療機器導入について <p>【報告】</p> <ul style="list-style-type: none"> ・新医療情報システムの進捗状況について ・しもつが・とちのき「共通診察券」のデザインについて ・TMC経営概要について ・評議員選定委員会の結果について ・一般財団法人とちぎメディカルセンター人事異動(管理監督者)について
‘25	2	4	<p>第5回医師会・TMC連絡調整会議</p>
		18	<p>第7回理事会</p> <p>【議題】</p> <ul style="list-style-type: none"> ・就業規則等の一部改正について <ul style="list-style-type: none"> 「嘱託職員の再雇用条件の見直し」 「医師の学会等への出席のための交通費負担の見直し」 「懲戒処分等委員会の委員の追加」 ・給与規程等の一部改正について <ul style="list-style-type: none"> 「嘱託職員の再雇用条件の見直し」 「嘱託職員、契約職員及びパートタイマー職員に対する夜勤手当の支給」 「嘱託職員及び契約職員に対するベースアップ手当の支給」 「TMCしもつが第二種感染症指定医療機関の指定に伴う危険手当の支給」 ・看護部における副師長の配置に伴う組織運営・業務分掌規程等関係規程の一部改正について ・育児・介護休業法改正に伴う育児・介護休業等に関する規則の一部改正について ・新医療情報システムにおける部門システム及びネットワークシステムの調達方法について ・2024年度第2回評議員会の開催について

‘25	2		【報告】 <ul style="list-style-type: none"> ・ TMC とちのきの小児科の標榜の取り下げについて ・ 新医療情報システムの進捗状況について ・ 経営改善計画の策定状況について（中間報告） ・ TMC 経営概要について ・ 一般財団法人とちぎメディカルセンター人事異動(管理監督者)について
		22	第 5 回市民公開講座 【タイトル】 <ul style="list-style-type: none"> ・ みみ、はな、のどの健康セミナー
	3	19	第 8 回理事会 【議題】 <ul style="list-style-type: none"> ・ 経営改善（5カ年）計画（案）の策定について ・ 2025年度事業計画（案）について ・ TMC とちのき組織規程の一部改正について 【報告】 <ul style="list-style-type: none"> ・ 新医療情報システムの稼働状況について ・ TMC 経営概要及び今期決算の着地見込みについて
		27	第 2 回評議員会 【議題】 <ul style="list-style-type: none"> ・ 経営改善（5カ年）計画（案）の策定について ・ 2025年度事業計画（案）について 【報告】 <ul style="list-style-type: none"> ・ 新医療情報システムの稼働状況について ・ TMC 経営概要及び今期決算の着地見込みについて

(3) 事業実績

貸借対照表

(2025年3月31日現在)

(単位：千円)

資産の部		負債の部	
科目	当年度	科目	当年度
I. 資産の部		II. 負債の部	
流動資産		流動負債	
現金・預金	403,702	買掛金	553,453
医業未収金	1,638,709	未払金	408,606
未収金	36,030	未払費用	117,060
医薬品	63,040	仮受金	274
前払費用	6,495	預り金	428
未収収益	2,458	従業員預り金	48,322
仮払金	1,504	短期借入金	700,000
立替金	2,669	1年内返済予定長期借入金	298,246
貸倒引当金	▲ 9,832	賞与引当金	376,546
流動資産合計	2,145,047	未払消費税等	3,591
		未払法人税等	165
		リース債務	431,666
		流動負債合計	2,938,357
固定資産		固定負債	
基本財産		長期借入金	4,482,412
基本財産特定預金	3,000	退職給付引当金	0
基本財産合計	3,000	長期未払金	0
特定資産	0	長期前受補助金	69
建物	4,631,793	リース債務	1,480,444
建物附属設備	1,927,817	固定負債合計	5,962,925
構築物	154,572	負債合計	8,901,283
医療用器械備品	46,476		
その他の器械備品	32,539		
車両運搬具	0		
ソフトウェア	3,383		
特定資産合計	6,796,579		
その他固定資産			
建物	337,719		
建物附属設備	83,565		
構築物	33,140		
医療用器械備品	32,097		
その他の器械備品	46,380		
車両運搬具	560		
土地	440,363		
建設仮勘定	0		
借地権	4,797		
ソフトウェア	42,878		
その他の無形固定資産	35		
有価証券	10		
役員従業員長期貸付金	19,520		
長期前払費用	36,909		
その他の固定資産	1,604		
前払年金費用	184,786		
長期未収金	4,759		
リース資産	1,912,057		
その他の固定資産合計	3,181,178		
固定資産合計	9,980,757		
資産合計	12,125,804		
		正味財産の部	
		III. 正味財産の部	
		指定正味財産	
		国庫補助金	7,216
		地方公共団体補助金	5,079,240
		民間補助金	0
		寄付金	3,000
		指定正味財産合計	5,089,457
		一般正味財産合計	▲ 1,864,936
		正味財産合計	3,224,521
		負債・正味財産合計	12,125,804

(注) 千円未満の端数を四捨五入しているため、合計が一致しないことがある。

正味財産増減計算書

(2024年4月1日から2025年3月31日まで)

(単位：千円)

科 目	金 額	
I 事業収益		11,635,483
1 医業収益	10,926,202	
(1) 入院診療収益 (給食及び室料含む)	7,415,372	
(2) 外来診療収益	2,953,369	
(3) 保健予防活動収益	511,556	
(4) 受託検査・施設利用収益	6,632	
(5) その他の医業収益	57,224	
(6) 保険査定増減	▲17,951	
2 老健施設運営収益	567,842	
3 訪問看護収益	68,766	
4 老人福祉事業収益	35,847	
5 その他の事業収益	36,826	
II 受取補助金等		507,815
内 受取補助金等振替額	421,910	
III 受取寄付金		0
IV 医業外収益		83,862
経常収益計		12,227,160
V 事業費		12,481,600
1 材料費	2,287,163	
2 給与費	6,597,128	
3 委託費	1,385,875	
4 設備関係費	1,522,591	
内 減価償却費 A	884,216	
5 研究研修費	22,688	
6 経費	606,705	
7 その他の事業費	59,409	
VI 管理費		370,617
内 減価償却費 B	34,398	
(減価償却費 A+B合計)	(918,613)	
内 支払利息	74,264	
VII その他の経常費用		11,324
経常費用計		12,863,501
当期経常増減額		▲636,341
VIII 経常外収益		0
IX 経常外費用		9,616
税引前一般正味財産増減額		▲645,957
X 法人税、住民税及び事業税		165
当期一般正味財産増減額		▲646,123

(注) 千円未満の端数を四捨五入しているため、合計が一致しないことがある。

Ⅲ. 各施設の事業実績

(1) 外来患者数の状況

(単位：人)

外 来	しもつが (外来242日)		とちのき (外来242日)		とちぎメディカル センター診療所 (外来242日)		合 計	
	延患者数	前年度比	延患者数	前年度比	延患者数	前年度比	延患者数	前年度比
合 計	153,037	+ 668	49,496	▲2,699	55	▲31.0	202,588	▲2,062
1日平均	632.4	+ 5.4	204.5	▲10.3	0.2	▲0.1	837.1	▲5.0

(2) 入院患者数の状況

(単位：人)

入 院	しもつが (307床)		とちのき (250床)		合 計		
	延患者数	前年度比	延患者数	前年度比	延患者数	前年度比	
病棟機能別患者数							
一 般	75,226	+ 7,737	9,976	+ 1,383	85,202	+ 9,120	
しもつが：263床 とちのき：42床	78.4%	+ 8.3%	65.1%	+ 9.2%	76.5%	+ 8.4%	
地域包括ケア	14,456	▲2,036	9,701	▲579	24,157	▲2,615	
しもつが：44床 とちのき：36床	90.0%	▲12.4%	73.8%	▲4.2%	82.7%	▲8.7%	
回復期リハビリ とちのき：36床	—	—	11,377	▲173	11,377	▲173	
			86.6%	▲1.1%	86.6%	▲1.1%	
療 養 とちのき：122床	—	—	39,563	▲1,519	39,563	▲1,519	
			88.8%	▲3.2%	88.8%	▲3.2%	
緩和ケア とちのき：14床	—	—	2,965	▲909	2,965	▲909	
			58.0%	▲17.6%	58.0%	▲17.6%	
感 染 症	—	—	—	—	—	—	
合 計	延患者数	89,682	+ 5,701	73,582	▲1,797	163,264	+ 3,904
	1日平均	245.7	+ 16.2	201.6	▲4.4	447.3	+ 11.9
	病床稼働率	80.0%	+ 5.3%	80.6%	▲1.7%	80.3%	+ 2.1%

%は病床稼働率

(3) 健診・検診事業 実施状況

(単位：人)

	人間ドック	健診・検診	備考
とちのき	3,288	2,944	
前年度比	+22	+431	
総合健診センター	587	51,346	(事業所健診20,837、学校健診22,485、 一般結核・予防接種等 1,478、生活習慣 病健診6,546)
前年度比	+ 1	▲247	

(4) 介護老人保健施設とちぎの郷 稼働状況

(単位：人)

	年間利用者数 (稼働日数365日)	1日当利用者数
入所合計	32,120	88.0
前年度比	+1,702	+4.9
内 長期入所	31,696	86.8
前年度比	+1,831	+5.2
内 短期入所	424	1.5
前年度比	▲129	▲0.1
通所(292日)	4,977	17.0
前年度比	+1,052	+3.6

(入所定員：100人，通所定員：20人)

(5) 訪問看護ステーション 稼働状況

(単位：人)

	年間利用者数 (稼働日数242日)	1日当利用者数
延訪問件数合計	6,357	26.3
前年度比	▲294	▲1.1
内 介護保険	4,744	19.6
前年度比	▲152	▲0.5
内 医療保険	1,612	6.7
前年度比	▲143	▲0.6

※合計には自費サービスを含む

(6) 居宅介護支援事業所 稼働状況

(単位：件)

	年間相談件数 (稼働日数242日)	1日当相談件数
相談件数合計	10,716	44.3
前年度比	+395	+1.8
内 対面	1,999	8.3
前年度比	▲127	▲0.5
内 文書・電話	8,717	36.0
前年度比	+522	+2.3

(7) 施設の状況

(職員配置数は単位：人)

施設名		しもつが		とちのき		とちぎの郷		総合健診センター	
許可・稼働病床等	一般 (地域包括ケア)	301床	257床	128床	42床	—	—	—	—
	(回復リハ)		44床		36床				
	(緩和ケア)	—	36床						
	療養	—	14床						
	感染症	6床	—	122床	—	—	—	—	
	計	307床	—	250床	—	—	—	—	
	老健施設	—	—	—	—	100床	—	—	
職員配置数		常勤	非常勤*	常勤	非常勤	常勤	非常勤	常勤	非常勤
	医師	53.0	13.4	10.5	4.7	1.5		1.0	0.1
	保健師		0.7	2.0					
	看護師	226.0	25.0	106.0	6.4	9.0		4.0	3.6
	准看護師	9.0	5.5	19.0	3.5	4.0	1.3		0.2
	薬剤師	14.0	0.5	5.0		0.3			
	臨床検査技師	27.0	2.4	12.0	1.4			4.0	1.3
	放射線技師	19.0		9.0				2.0	
	管理栄養士	6.0		6.0		1.0			0.8
	理学療法士	21.0	0.1	26.0		7.0			
	作業療法士	9.0		11.0		3.0			
	言語聴覚士	5.0		5.0		1.0			
	視能訓練士	2.0	0.4						
	臨床工学技士	6.0	0.7	5.0					
	社会福祉士	5.0		2.0		1.0	0.7		
	精神保健福祉士			1.0					
	公認心理師	1.0							
	臨床心理士								
	介護福祉士			15.0	2.0	28.0			
	保育士	5.0		5.0					
	一般事務員	23.0		21.0	0.2	1.0		19.0	0.7
	医事事務員	11.0	0.7	13.0	0.9	3.0			
	薬局事務員								
	診療情報管理士	7.0		2.0					
	クラーク	11.0	0.7	6.0					
	医師事務作業補助者	19.0		12.0					
	薬局助手	4.0		1.0					
	放射線助手	2.0		1.0	0.7				
	検査助手	3.0	0.5						
	リハビリ助手	1.0		2.0					
施設管理員	1.0		2.0				3.0	0.1	
電気技師									
看護補助	3.0	1.8	2.0	1.1	2.0				
看護助手	8.0	5.0	8.0	1.4	5.0				
運転手	2.0				1.0	0.6	1.0		
その他の労務員	1.0	0.7	3.0						
計	504.0	58.1	312.5	22.3	67.8	2.6	34.0	6.8	
基準許可	入院基本料	一般	急性期一般入院料 1	急性期一般入院料 5	—	—	—	—	
		地域包括ケア	入院料 2	入院料 2	—	—	—	—	
		回復リハ	—	入院料 3	—	—	—	—	
		緩和ケア	—	○	—	—	—	—	
	療養	—	療養病棟入院料 1	—	—	—	—		
各種指定	救急告示病院	○	○	—	—	—	—		
	臨床研修病院	○ (基幹・協力)	—	—	—	—	—		
	地域医療支援病院	○	—	—	—	—	—		
	日本医療機能評価	○	○	—	—	—	—		
	紹介受診重点医療機関	○	—	—	—	—	—		

施設名		訪問看護ステーション		居宅介護支援事業所		本部		合計	
許可・稼働病床等	一般	—	—	—	—	—	—	—	—
	(地域包括ケア)	—	—	—	—	—	—	—	—
	(回復リハ)	—	—	—	—	—	—	—	—
	(緩和ケア)	—	—	—	—	—	—	—	—
	療養	—	—	—	—	—	—	—	—
	感染症	—	—	—	—	—	—	—	—
	計	—	—	—	—	—	—	—	—
	老健施設	—	—	—	—	—	—	—	—
職員配置数		常勤	非常勤	常勤	非常勤	常勤	非常勤	常勤	非常勤
	医師							66.0	18.2
	保健師							2.0	0.7
	看護師	9.0	1.0	1.0	0.4	1.0		356.0	36.4
	准看護師	1.0						33.0	10.5
	薬剤師							19.3	0.5
	臨床検査技師							43.0	5.1
	放射線技師							30.0	
	管理栄養士							13.0	0.8
	理学療法士							54.0	0.1
	作業療法士							23.0	
	言語聴覚士							11.0	
	視能訓練士							2.0	0.4
	臨床工学技士							11.0	0.7
	社会福祉士			1.0				9.0	0.7
	精神保健福祉士							1.0	
	公認心理師							1.0	
	臨床心理士								
	介護福祉士			1.0				44.0	2.0
	保育士							10.0	
	一般事務員	1.0	0.7			21.0	0.9	86.0	2.5
	医事事務員							27.0	1.6
	薬局事務員								
	診療情報管理士							9.0	
	クラーク							17.0	0.7
	医師事務作業補助者							31.0	
	薬局助手							5.0	
	放射線助手							3.0	0.7
	検査助手							3.0	0.5
	リハビリ助手							3.0	
施設管理員							6.0	0.1	
電気技師									
看護補助							7.0	2.9	
看護助手							21.0	6.4	
運転手							4.0	0.6	
その他の労務員							4.0	0.7	
	計	11.0	1.7	3.0	0.4	22.0	0.9	954.3	92.8
基準許可	入院基本料	一般	—	—	—	—	—	—	—
		地域包括ケア	—	—	—	—	—	—	—
		回復リハ	—	—	—	—	—	—	—
		緩和ケア	—	—	—	—	—	—	—
		療養	—	—	—	—	—	—	—
各種指定	救急告示病院	—	—	—	—	—	—	—	—
	臨床研修病院	—	—	—	—	—	—	—	—
	地域医療支援病院	—	—	—	—	—	—	—	—
	日本医療機能評価	—	—	—	—	—	—	—	—
	紹介受診重点医療機関	—	—	—	—	—	—	—	—

*非常勤は常勤換算数にて表示

【非常勤職員1人当たりの常勤換算計算方法】 = 【非常勤職員の勤務時間】 ÷ 【常勤職員が勤務すべき時間】

(8) 職員の状況

(単位：人)

職 種		期 首 (2024.4.1)		期 末 (2025.3.31)	
		常勤	非常勤*	常勤	非常勤
医 師		65.0	19.3	66.0	18.2
看護職員	保 健 師	2.0	0.7	2.0	0.7
	助 産 師	0.0	0.0	0.0	0.0
	看 護 師	370.0	38.3	356.0	36.4
	准 看 護 師	34.0	9.9	33.0	10.5
	小 計	406.0	48.9	391.0	47.6
医療技術員	薬 剤 師	20.0	0.5	19.3	0.5
	臨 床 検 査 技 師	44.0	5.6	43.0	5.1
	放 射 線 技 師	29.0	0.7	30.0	0.0
	管 理 栄 養 士	14.0	0.8	13.0	0.8
	理 学 療 法 士	58.0	0.1	54.0	0.1
	作 業 療 法 士	24.0	0.0	23.0	0.0
	言 語 聴 覚 士	12.0	0.0	11.0	0.0
	視 能 訓 練 士	2.0	0.4	2.0	0.4
	臨 床 工 学 技 士	11.0	0.0	11.0	0.7
	社 会 福 祉 士	9.0	0.7	9.0	0.7
	精 神 保 健 福 祉 士	1.0	0.0	1.0	0.0
	公 認 心 理 師	1.0	0.0	1.0	0.0
	臨 床 心 理 士	0.0	0.0	0.0	0.0
	介 護 福 祉 士	46.0	1.4	44.0	2.0
	保 育 士	10.0	0.0	10.0	0.0
小 計	281.0	10.2	271.3	10.3	
事務員	一 般 事 務 員	80.0	2.7	86.0	2.5
	医 事 事 務 員	26.0	1.3	27.0	1.6
	薬 局 事 務 員	0.0	0.0	0.0	0.0
	診 療 情 報 管 理 士	10.0	0.0	9.0	0.0
	ク ラ ー ク	17.0	0.6	17.0	0.7
	医 師 事 務 作 業 補 助 者	28.0	0.0	31.0	0.0
	小 計	161.0	4.6	170.0	4.8
その他の職員	薬 局 助 手	4.0	0.0	5.0	0.0
	放 射 線 助 手	3.0	0.6	3.0	0.7
	検 査 助 手	3.0	1.1	3.0	0.5
	リ ハ ビ リ 助 手	3.0	0.0	3.0	0.0
	施 設 管 理 員	5.0	0.0	6.0	0.1
	電 気 技 師	0.0	0.0	0.0	0.0
	看 護 補 助	4.0	2.9	7.0	2.9
	看 護 助 手	21.0	6.7	21.0	6.4
	運 転 手	4.0	0.8	4.0	0.6
	そ の 他 の 労 務 員	4.0	0.7	4.0	0.7
	小 計	51.0	12.8	56.0	11.9
計	964.0	95.8	954.3	92.8	

*非常勤は常勤換算数にて表示

【非常勤職員1人当たりの常勤換算計算方法】＝【非常勤職員の勤務時間】÷【常勤職員が勤務すべき時間】